

DIET & BEAUTY

2017 NO.179 12

美容・健康の総合情報紙 http://www.kenko-media.com/diet_beauty/



特集
SPA
「温泉」を軸に日本の
「健康」と「観光」を見直す

今年も11月に世界のSPA&ウェルネス産業のトップが集結する国際会議「Global Wellness Summit」が米国マイアミで開催された(詳細P4)。数年前から、同サミットの議題のひとつとして話題に上っているのが「ONSEN」。その心身のウェルネスへの効用や、リゾートビジネスとしての可能性が議論されてきた。自ずと、**温泉大国日本**への関心は増すばかりだ。中国本土や東南アジア各国での温泉リゾートや温浴施設開発の案件が増加しており、日本の温泉**研究**の知見が必要とされているのだという。有数の**ウェルネス**リゾートを展開する「AMAN(アマン)」で北アジア担当SPA

※この特集は、Shutterstock.comのライセンス許諾に2回使用しています。

ディレクターを務める清野志さんは言う、「もっと、日本は温泉、温浴の魅力アピールしていくべき」と。日本こそが**ウェルネス大国**。その魅力は温泉文化と気付かせてくれる。国内ではいま、環境省主導で、「**新・湯治**」についての議論が始まった。科学的データの蓄積を国も試みようとしている。いわば日本古来のウェルネスツーリズムである「湯治」を、現代にアレンジし、**国民の健康増進**や、**訪日外国人**の増加に活用していくというものだ。いまこそ、関連する行政、温泉地、専門家、周辺産業が膝を突き合わせて、「日本の温泉」の「**力**」や「**可能性**」を議論する時。

特集 SPA

日本で、「美しく健康になる」旅を!
「モロの森」
「ゴールデンルートから地方へ」



2

インタビュー

「此処にしか無い
SPA作り」を!



株式会社ザ・デイスパ
河崎 多恵氏

3

トピックス

「ウェルネス」が
ビジネスの付加価値に
GWSS2017掲載レポート



4

特集 SPA

ヘッドSPAが湯役から主役へ
注目のSPA素材一覧



5

7

インタビュー

ウェルネスホリデー
ディスプレイネーション
実現へ



アマン北アジア担当
SPAディレクター
清野 志氏

12

NEWS

株式会社リツビ

『エンダモロジー®』の最新機種を発表

株式会社リツビ（東京都江東区、03-3599-4606）は11月21日、「次世代のボディメイクメソッド発表会」において、フランスの美容機器メーカーLPG社開発の最新機種「アライアンス」を発表し、同日より販売を開始した。

同シリーズは「エンダモロジー®」専用機として110ヵ国以上のエステティックサロンやクリニックに導入されており、日本においても、17年前に日本に導入されて以来、「痩身」「セルライトケア」の代名詞として大きなブームを巻き起こした。また近年では、肌の長期的アンチエイジング効果においても注目されている。「アライアンス」は、ローラー、電動アーム、断続的な吸引を融合させた新たなトリートメントヘッド（特許出願中）を搭載。1アクションで痩身・セルライトケア・肌のエイジングケアという3つの効果を同時に実現し、従来よりさらに短時間で高い効果を実現する。さらにトリートメントを行う部位や肌質、施術時間を入力するだ

けで顧客一人一人にあわせたプロトコルを作成する「スキンアイデンティティシステム」を搭載する。また「エンダモロジー®」の効果を高める専用化粧品「エンダモロジー®コスメティクス（全9商品）」も2018年1月上旬から、全国のアライアンス導入店で販売を開始する予定だという。

発表会ではLPG社のデベロップメントディレクターのネルソン・フィリップ氏が来日し、同製品を開発する背景となった「ナチュラルビューティ」に対する熱い想いを語った他、マシンを使用したデモンストレーションや、フラグクリニック院長の青木晃氏による「エンダモロジー®」のトリートメント効果の解説が行われた。



「アライアンス」による新しいボディメイクプリントを紹介